

業界研究セミナーに参加 桐蔭横浜大学で自衛隊をPR



自衛隊のブース

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 平原1陸尉）は、1月29日（木）、桐蔭横浜大学において実施された業界研究セミナーに参加した。

当日は、100名を超える3学年の学生が参加し、市ヶ尾募集案内所のブースにも国防や災害派遣、国際平和協力活動等に興味を抱いている多くの学生が訪れ、自衛隊の任務や活動状況などについて説明を受けた。学生からは、「どのような資格が取れるか」、「給与や待遇はどうか」などの質問もあり、広報官が詳しく説明していた。

市ヶ尾募集案内所は「このようなセミナーの場を活かし、防衛省自衛隊を積極的にPRしていきたい」としている。

「総合的な学習の時間」で護衛艦「ゆうぎり」を見学



護衛艦「ゆうぎり」



組みひも教室でストラップ作り



高速機動艇の体験搭乗

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 小澤3陸佐）は、1月29日（木）、横浜市立釜利谷中学校（7名）の「総合的な学習の時間」を支援した。

当日、海上自衛隊横須賀地方総監部を訪れ、交通船による軍港巡りや高速機動艇の体験搭乗、そして、護衛艦「ゆうぎり」の艦内見学が行われた。護衛艦に乗るのは生徒全員が初体験であり真剣に説明を聞いていた。最後に、組みひも教室でストラップを作成し大いに満足していた。

上大岡募集案内所は、「今後も、積極的に「総合的な学習の時間」を支援していく」としている。

「広報官激励会」で地域の支えを再確認

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井1海尉）は、2月1日（日）、厚木管内自衛官募集相談員会長（堀江則之氏）が主催する「広報官激励会」に参加し、新年の募集目標達成を誓った。

激励会では、会長の水田で採れた新米を使った餅つきなどが行われ、募集相談員をはじめ多数の地域の有力者と親睦を深めながら募集の現状などについても理解を得ることができた。

厚木募集案内所は、「地域の方々を支えて頂いていることを再認識し、地域と連携した募集活動の充実・発展を目指す決意を新たにしたい」としている。